学校番号	1101

令和２年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　改訂地学基礎」（第一学習社）						
副教材等	「改訂ネオパルノート　地学基礎」（第一学習社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業の中で出す課題に対して自分で答えを導き出す、班で意見を共有するなどの活動を行う。
・実験を行い、なぜこのような現象が起きたのかを、学習してきた知識を活用してレポートを作成する。
・教科書、ノート（ファイル）を用意する。
・定期的に課題を提出してもらうが、成績に大きく影響するのできっちりと取り組むこと。

２　学習の到達目標

日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識を持って、観察、実験などを行い地学的に探求する能力と態度を育てるとともに、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ科学的な見方や考え方を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c: 実験・観察の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境について関心をもち、意欲的に探求しようとするとともに、地学的な事象・現象を一連の時間の流れの中で捉えるなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。	地球や地球を取り巻く環境に関する事象・現象の中に問題を見いだし、探求する過程を通して、事象を科学的に考察し導き出した考えを明確に表現している。	地球や地球を取り巻く環境に関する観察・実験などを行い、基本的操作を習得するとともに、それらの過程や結果を明確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探求する技能を身に付けている。	地球や地球を取り巻く環境について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート ノート提出 実験プリント 授業態度（観察等）	ワークシート 実験プリント	ワークシート 実験プリント 実技テスト	小テスト 実験プリント

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	活動する地球（地球の姿）	地球の誕生から今日に至るまでどのようにして地球は活動してきたのかを、地球の内部構造、プレート運動の観点から学習する。		○		○	b:プレートの分布と運動の様子や、プレート運動によって大地形がどのように形成されるかについて考え、根拠を持って表現することができる。 d: プレートの分布と運動の様子や、プレート運動によって大地形がどのように形成されるかについて理解し、知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 実験プリント 授業態度
	活動する地球（火山活動と地震）	世界や日本に分布している火山の特徴を理解し、なぜそのような特徴があるのかをプレート運動の観点から考える。 また、それぞれの火山においてマグマの性質の違いや、概形の違い、火山災害の種類の違いがなぜ生まれるのかを学習する。 地震の発生する仕組みをプレート運動の観点から考え、それぞれの地震にどのような特徴があるのかを理解し、その結果どのような地形が生じるのかを学習する。また、防災についても理解を深める。	○		○	○	a:火山活動及び地震発生の原理について興味関心を持ち、防災について意欲的に考えようとする。 c:火山や震源の分布図から分布の特徴を正確に読み取ることができる。また、実験において基本操作を習得するとともにそれらの過程や結果を明確に記録、整理している。 d:火山活動や地震の発生について原理を理解し、知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 実験プリント 授業態度 小テスト
	移り変わる地球（地層や岩石と地質構造）	地層がどのようにして形成されるのか、地質を構築している岩石がどのようにして形成されるのか、そして、地下に隠れている地層の変形などがどのようにして生じるのかを学習する。		○	○	○	b:地層が形成される仕組みと地層や岩石に見られる地質構造について考え、表現することができる。 c:偏光顕微鏡を正しく、安全に使用し、岩石薄片を観察することができる。 d: 地層が形成される仕組みと地層や岩石に見られる地質構造について理解し、知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 実験プリント 授業態度 実技試験

後期	移り変わる地球（地球環境と生物界の変遷）	古生物がどのような環境の中生きていたのか、どのようにして進化して今日に至るのかを学習する。 また、地層の中に見られる化石の種類や地層の対比について学習する。		○		○	b:古生物の変遷などに基づいて地質時代が区分されること及び地球環境がどのように移り変わってきたのかについて考え、表現することができる。また、地層の中にある化石等の特徴から地層の形成の順序を判断することができる。 d: 古生物の変遷などに基づいて地質時代が区分されること及び地球環境がどのように移り変わってきたのかについて理解し、知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 実験プリント 授業態度
	大気と海洋（地球の熱収支）	今日の地球において、大気や海洋が地球に対してどのような影響を与えているか、大気圏でどのような現象が起きているかを学習する。	○			○	a:大気圏の構造や海洋の運動について日常生活と関連が深い事柄を意欲的に考えようとする。 d:大気圏の構造や地球の熱収支について理解し、知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート 実験プリント 授業態度

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。